



# ひがしっこ

小野東小学校 学校だより 令和4年10月号

「 小野東小学校の卒業生 」

学校長 足立 規子

10月4日（火）小中合同あいさつ運動が行われました。小野中学校の生徒7名が、小野東小学校の校門で、登校する子どもたちにあいさつをしてくださいました。小学校からも児童会・運営委員会の子どもたちが参加し、一緒にあいさつをしました。



小野東小学校の卒業生である7名の生徒達は、話しかけても本当に気持ちの良い受け答えでした。最後に、小野東小学校の卒業生として子どもたちにメッセージをお願いすると、「自分の小学生の時の経験をふりかえっても、児童会や運営委員会などで、前に出て話をする機会はとても大事です。自分の役割に誇りを持ってこれからも頑張ってください。」と話してくれました。

また、先日の全校朝会では、教育実習生として小野東小学校に来ていた2名の卒業生が、子どもたちに次のようなメッセージを話してくれました。

私は、39回卒業生の清水美優加です。私が皆さんに伝えたいことは、自分の周りにいる人や学校を大切にして勉強を頑張ってくださいということです。私が小学6年生の時に、この学校が建てられました。これからもきれいな学校のままであって欲しいと思います。そうじの時間には、毎日勉強をさせてくれる場所に感謝してそうじをしてほしいです。また、皆さんの周りには先生や友達、家族、地域の方々沢山の人がいると思います。困った時や悩んでいる時は、自分の周りにいる人を頼ってください。自分一人で抱え込むのではなく、周りの人と支え合ってくださいこれからも楽しい学校生活を送って欲しいと思います。

教育実習生の水池彩華です。私は、この学校で実習をして、この学校にはとっても元気の良い児童が多いな、と感じました。朝、校門の前で挨拶をしていると、大きな声で挨拶をしてくれる子もいて、朝から元気をもらえ、今日も頑張ろう、という気持ちになります。また、普段の学校での生活を見ていると、困っていると助けたり、協力をよくしていたりして、とても思いやりのある児童の多い学校なのだなと思いました。これからも、思いやりの気持ちをもって、元気に過ごしてほしいです。また、たくさん遊んで、たくさん学んで楽しい学校生活を送ってください。

卒業生の成長した姿やメッセージは、頼もしく温かく感じられ嬉しいものです。「来年度は、創立50周年ですよ。」と伝えると、皆笑顔で喜んでくれました。

## ◇5年生自然学校

9月12日（月）～16日（金）

天候にも恵まれ、5日間の貴重な体験をすることができました。3日目の「チャレンジプロジェクト」では、6つのコースに分かれて竹田城下をくまなく探検し経験したことを交流していました。

小野東小学校を背負って立つ大黒柱になれるよう、たくたくましく成長した128名です。これからも、高学年として頑張ってくれることでしょう。

保護者の皆様には、持ち物の準備をはじめ健康観察にも気を配っていただいたと思います。本当にありがとうございました。



## ◇9月29日（木）PTA 人権講演会

「スマホやネットに潜む危険～親子で考えるネット環境とルール～」をテーマに、NIT 情報技術推進ネットワーク株式会社筒崎眞美氏をお招きして講演会を行いました。2校時は保護者の皆様、4校時は3年～6年生が講演を聞きました。

### 【参加された保護者の感想】

SNSでの怖さ、知っているつもりでも知らないことが多くありました。LINEの良い使い方、安全な使い方を知ることができました。実際に携帯を手に取り操作することでとてもよく分かりました。SNSのトラブルの内容も知りました。ゲーム中での課金問題やペアレンタルコントロールの大切さ、「安心フィルター」取り付けの大切さ。とても良くわかり、設定の大切さを学ばせていただきました。ありがとうございました。

我が子は、そろそろスマホがほしいと言いだし、親としてどうしたらいいのか悩んでおりました。講演会を聞いて、親はまずネット環境を整え子どもを守らなければいけないと気が引き締められました。フィルターのかけ方やLINEをする上で気をつけなければならないことを知り、有意義な講演会でした。子どもと一緒にスマホを使う上でのルールを決めていこうと思います。



子どもたちも筒崎さんの話を興味深く聞いていました。親子でルールを決めたり見直したりする良い機会にしてはいかがでしょうか。